

下関市入札監視委員会（第17回）審議概要

開催日時	平成21年5月26日 13:30		
場所	下関市勤労福祉会館 第4会議室		
委員	大河原貴（公認会計士） 太田周二郎（大学教授） 岡孝（高等学校教諭） 中谷正行（弁護士）		
審議対象期間	平成21年1月1日 ～ 平成21年3月31日		
審議対象総件数	123件	（抽出工事名称）	
抽出 案件	条件付一般競争 入札	51件	下関市近代先人顕彰館（仮称）展示工事
	指名競争入札	49件	小規模治山事業 島戸地方地区工事
	随意契約	23件	下関競艇場発艇ピット改修工事
指名停止等の運用状況	6件6社		
議事概要及び委員からの意見・質問、それに対する回答等	議事項目、意見等	別紙のとおり	
	議事結果、回答	別紙のとおり	
委員会による意見の具申又は勧告の内容	特になし		

別紙

議事項目、意見・質問	議事結果、回答
<p>下関市近代先人顕彰館（仮称）展示工事</p>	
<ul style="list-style-type: none"> 入札のPRはどうやっているのか。 	<ul style="list-style-type: none"> ホームページに入札公告を出すとともに本庁、総合支所の掲示板に掲示している。年度当初に発注見通しも公表しているのである程度予想しているのではないかと。
<ul style="list-style-type: none"> 入札に参加した3社以外に問い合わせはなかったのか。 	<ul style="list-style-type: none"> 入札参加は5社程度と見込んでいた。実績から参加を見込んでいた2社は参加している。
<ul style="list-style-type: none"> 専門的な知識と経験が必要となるのはなぜか。 	<ul style="list-style-type: none"> 入館者に見てもらいたい展示にしなければならないが、仕様書で細かく定めているわけではなく、映像、ディスプレイなどで興味を引くものを作ってもらわなければならないと考えている。
<ul style="list-style-type: none"> 設計図書の購入先が1箇所しかないのはなぜか。 	<ul style="list-style-type: none"> 積算に当たり設計図書を購入してもらわなければならないが、大型の図面を取り扱うことができるのは市内で1店だけであるため。
<p>小規模治山事業 島戸地方地区工事</p>	
<ul style="list-style-type: none"> 豊北町内に本店がある業者か 	<ul style="list-style-type: none"> 基本的には工事現場に近い業者に受注機会を与えるということ

ら指名したのはなぜか。	を考えている。
<ul style="list-style-type: none"> 1社辞退しているがその理由は。 	<ul style="list-style-type: none"> 指名競争入札の場合、辞退の理由は問わないし、辞退したことへのペナルティもない。
<ul style="list-style-type: none"> 工事金額を変更する場合の手続きはどうなっているのか。 	<ul style="list-style-type: none"> 変更に係る設計を行い、もとの設計との差額を出し、その差額にその入札での落札率をかけて金額を算出している。
下関競艇場発艇ピット改修工事	
<ul style="list-style-type: none"> 平成4年に設置したものが一番古いものか。 	<ul style="list-style-type: none"> 競技に影響するのはこれが一番古い。
<ul style="list-style-type: none"> 契約業者のほかには業者はいないのか。 	<ul style="list-style-type: none"> 特許を持っていることもあり他にはいない。
<ul style="list-style-type: none"> 今後も定期的に改修が必要となるのか。 	<ul style="list-style-type: none"> メーカーの推奨は7、8年でとなっている。